

式 辞（定時制）

本日ここに、令和7年度 北海道網走南ヶ丘高等学校 定時制課程の入学式を挙げるに当たり、定時制教育振興会会長 佐々木 博 様、黎明会会長 米村喜和 様をはじめ御来賓、並びに保護者の皆様の御臨席をいただき、厚く御礼申し上げます。ただ今、入学を許可された新入生の皆さん、入学おめでとうございます。教職員一同、心から歓迎をいたします。

今、皆さんは大きな期待と不安で胸が一杯のことと思いますが、これから始まる高校生活の最も大切な目標は、急激に変化する時代の中で、一人一人が自分の良さや可能性を認識し、様々な社会変化を乗り越えることができる力を身につけることにあります。第一歩を踏み出すに当たり、皆さんに、心に留めておいて欲しいことを二つお話しします。

一つ目は、「自ら一歩踏み出す行動力」を身に付けてほしいということです。定時制での学校生活では、自分で課題や解決方法を見つけ、勇気を持って前に踏み出し、様々なことにチャレンジしながら責任ある行動がとれる力を見につけてください。そのチャレンジが例え失敗に終わってしまっても、それは何ものにも代えがたい経験となります。その失敗を糧に再び準備して挑戦してください。なにも動かない人には、その先の道は決して拓けません。

二つ目は、自分自身を、自分の命を大切にすることです。

皆さん一人ひとは、世界に一人しかいないかけがえのない存在であり、皆さんの周りにいる人も、同様にかけがえのない存在です。自分と同じように周りの人も大切にすることを心がけてください。自分が他人に対して優しく、思いやりをもって接することができれば、周囲から優しく、思いやりをもって接してもらえます。

一人ひとり違っている個性や価値観を尊重し、他人に優しくしながら、学校生活の基盤となる皆さんのクラスを、一人ひとりにとって安心で居心地のいい場所になるよう、全員で協力して作り上げてください。

これから、この網走南ヶ丘高校定時制での一日一日を大切に、ここにいる全員が笑顔と感動に満ちた卒業式を迎えられるよう、高校生活の中で起こる様々な出来事を皆で励まし合い、支え合って乗り越えて行って欲しいと思います。本校の教職員も、これからの高校生活で、皆さんが夢や目標に向かってしっかりと歩むことができるよう、心から願い、全力で支援していきます。

結びになりますが、保護者の皆様、大切なお子様を、今日からお預かりいたします。皆様と十分に連携を図りながら、一層信頼される学校を目指して、教職員一同、一丸となって、教育活動に 努めて参ります。御来賓、保護者の皆様に、本校への変わらぬ御理解と御支援をお願い申し上げ、新入生の皆さんの大いなる健闘を心から期待し、式辞といたします。

令和7年4月8日

北海道網走南ヶ丘高等学校長

與 田 顕 規